

【会議録（要点記録）】

（午後7時00分 開会）

1 会長あいさつ

（杉原会長）

2 議事

○杉原会長

（1）前回会議の確認についてを議題とする。事務局の説明をお願いする。

○事務局

前回の会議で行ったグループディスカッションの成果を資料として取りまとめた。また、次期計画策定に向けて議論を深めていきたい部分を赤枠で示している。

資料の左下、黄色の部分は、子ども・子育て会議アドバイザーの青井先生のコメントである。子育て力というキーワードをはじめ、聞く側によって評価が変わってきたり、意味付けが変わってくる言葉など、本質が分からないキーワードを安易に使うべきではないという点については、共通認識を持ちたいと思うし、今後もこの部分については議論をしていきたいという思う。併せて、要点記録を配布する。

○杉原会長

（2）次期子ども・子育て支援事業計画策定に向けたニーズ調査についてを議題とする。事務局の説明をお願いする。

○事務局

第3期子ども・子育て支援事業計画策定に向けたニーズ調査を行うに当たり、調査項目の設定の考え方を説明させていただく。

まず、子育て支援サービスの量の見込み、いわゆるニーズを算出するために、必要なデータを取るようになっており、国が指定した項目を調査することになる。

なお、調査の項目数を適切なものとするために、国のイメージと、前回の平成30年度に実施した調査を参考にして、実情を把握するための必要な項目を取捨選択していきたい。

大野市独自の実情に沿った調査項目を追加したいと思うので、本日の子ども・子育て会議において、子供の育ちをめぐる環境について、子育てと仕事の両立支援について、全般（満足度と課題）についてを柱として、大野市独自のアンケート内容を話し合いしていただきたい。

実施のスケジュールは、資料に記載のとおりと考えている。

本日のグループディスカッションしていただく内容は、資料No. 2-2に記載している。

【グループディスカッション】

※結果は資料No.2-2

（会議意見反映版）のとおり

○事務局

今頂いた意見等を参考にさせていただき、子ども・子育て会議としては、杉原会長と青井先生に確認をしていただくということで、次に進めさせていただきたい。

（異議なし）

それでは、会長とアドバイザーに確認をしながら、最終的に決めさせていただく。よろしくお願ひしたい。

4 副会長あいさつ

（元文副会長）

（午後8時50分 閉会）

(案)

資料No. 2 -2 (会議意見反映版)

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問6 子育てを楽しんでいると感じることは多いですか。当てはまる番号一つに○をつけてください。

1. 楽しいと感じることが多い
2. 楽しいことと辛いことと感じることが同じくらい
3. 辛いと感じることの方が多い
4. わからない
5. その他 ()

○つらいという言葉に違和感を感じる。

○「つらい」でなく「大変」を使う方が柔らかい。しかし、子育てを「つらい」と率直に感じる人もいる。

○感覚的に5段階で回答してもらってはどうか。

○「楽しい」と「つらい」は共存するので、それぞれについて問えばいいのでは。

問6 あなたにとって子育てはどういうものですか？それぞれ、当てはまる番号1つに○をつけてください。

楽しい やや楽しい ふつう あまり楽しくない 楽しくない
← 1 2 3 4 5 →

つらくない さほどつらくない ふつう 少しつらい つらい
← 1 2 3 4 5 →

問7 あなたは、子育てをされていて、不安や悩みなどはありますか。

1. すごくある
2. 少しある
3. ほとんどない

○特になし

問8 問7で「1. すごくある」「2. 少しある」に○をつけた方にうかがいます。

子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 病気や発達支援に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子育て支援サービスのこと | 4. こどものしつけに関すること |
| 5. こどもと過ごす時間が十分取れないこと | 6. こどもの教育・保育に関すること |
| 7. こどもの友だちつきあいに関すること | 8. こどもの登園拒否など |
| 9. 特にない | 10. その他 () |

○選択肢1. 「病気や発達支援に関すること」は大きい意味で「発達」だけでよい。

○選択肢8. 「こどもの登園拒否など」は「こどもの心の様子について」と改め、選択肢の並びとして、3番目にしては。

○選択肢3. 「子育て支援サービスのこと」の支援サービスとは具体的な何なのか?括弧書きで具体例を記載しては。

(1) 子どもに関すること

- | | |
|---------------------------|--|
| 1. 病気や発達 支援 に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. こどもの心の様子について | 4. こどものしつけに関すること |
| 5. こどもと過ごす時間が十分取れないこと | 6. こどもの教育・保育に関すること |
| 7. こどもの友だちつきあいに関すること | 8. 子育て支援サービス（保育や一時預かり、家事支援など）に関すること |
| 9. 特にない | |
| 10. その他 () | |

(2) ご自身に関すること

- | | |
|------------------------------------|-------------|
| 1. 子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと | |
| 2. 配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと | |
| 3. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと | |
| 4. ご自身の子育てについて、身近な人の見目が気になること | |
| 5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと | |
| 6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと | |
| 7. 配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと | |
| 8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと | |
| 9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと | |
| 10. 特にない | 11. その他 () |

○選択肢3.「子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと」と選択肢5.「子育てに関して話し相手や相談相手がないこと」は似ているのでどちらか一方でいいのではないか。

○選択肢9.「子育てによる身体の疲れが大きいこと」は心の疲れもあるので、「心身の疲れ」にしては。

○選択肢として、「経済的な不安や悩みがあること」を追加しては。

○配偶者に関する選択肢もあるので、ひとり親に対する配慮が必要であるなら、「ひとり親バージョン」と「ふたり親バージョン」に分けては。

ただし、その場合、大野市のひとり親の割合を把握し、その割合に応じたサンプル数となる。

○経済的な面も確認してはどうか。

(2) ご自身に関すること (ひとり親バージョン)

1. 子育てに関する協力者がいないこと
2. 子育てに関するアドバイスがもらえないこと
- ~~3. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと~~
3. ~~ご自身~~の子育てについて、身近な人の見目が気になること
4. 子育てに関して話し相手や相談相手がないこと
5. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
6. 子育てをワンオペで行わなければならないこと
7. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
8. 子育てによる心身~~身体~~の疲れが大きいこと
9. 子どもの教育にかかる経済的な負担が大きいこと
10. 特にない
11. その他 ()

(2) ご自身に関すること (ふたり親バージョン)

1. 子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと
2. 配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと
- ~~3. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと~~
3. ~~ご自身~~の子育てについて、身近な人の見目が気になること
4. 子育てに関して話し相手や相談相手がないこと
5. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
6. 配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
7. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
8. 子育てによる心身~~身体~~の疲れが大きいこと
9. 子どもの教育にかかる経済的な負担が大きいこと
10. 特にない
11. その他 ()

問9 お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境一つに○をつけてください。

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園	4. 保育所	5. 認定こども園	6. その他
()					

○特になし（保育所などの記載を統一）

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園	4. 保育所	3. 認定こども園等
4. その他 ()				

問10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問10-1へ	2. いない／ない ⇒ 問11へ
-------------------	------------------

問10-1 問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 保健所、保健センター
5. 子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童センター、子育て交流ひろば等）	
6. 保育士等	7. 幼稚園教諭
8. 民生委員児童委員	9. かかりつけの医師
10. 自治体の子育て関連担当窓口	11. その他 ()

○選択肢「6. 保育士等」と「7. 幼稚園教諭」はまとめて「保育士等」でまとめてもよい。

○選択肢4. 保健所、保健センターは、身近な保健センター、保健所の順にしては。

○【事務局：会議後】7. 児童デイサービスセンターを追加しては。

問10-1 問10で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 保健センター、保健所
5. 子育て支援施設（地域子育て支援センター、児童センター、子育て交流ひろば等）	
6. 保育士等	7. 児童デイサービスセンター
8. 民生委員児童委員	9. かかりつけの医師
10. 自治体の子育て関連担当窓口	11. その他 ()

問15 お子さんは習い事をしていますか。

1. している	2. していない
---------	----------

問15-1 問15で「2. していない」に○をつけた方にうかがいます。習い事をしていない理由について、もっとも当てはまるもの一つに○をつけてください。

1. 費用が高い	2. 送迎が難しい	3. 子どもが希望していない
4. 時間帯があわない	5. 習わせたいものがない	6. その他 ()

子育てと仕事の両立支援についてうかがいます

問31 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、**もっとも**当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない _____ ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)</div>	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない _____ ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)</div>

○設問中「もっとも当てはまる」にしては。

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 2. 仕事が忙しかった
 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
 7. 保育所などに預けることができた
 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 10. 子育てや家事に専念するため退職した
 11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
 14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
 15. その他 ()

○自営業の方が回答できるよう選択肢11.「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがない又は自営業だから)としては。

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事を休んで生じるブランクを不安に感じた
5. 昇給・昇格などに影響があるから
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがない又は自営業だから)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. 育児休業を取得できることを知らず、退職した
16. その他()

問31で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問32へ

問31-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問31-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」、「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問31-2 職場に復帰するために保育所や認定こども園への入所を希望したが、第1希望の園に入所できず、育児休業を延長しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 1年間延長した	2. 半年程度延長した	3. 延長しなかった
------------	-------------	------------

○延長の期間はこの誕生月によって変わってくるので、「延長した」か「延長しなかったか」を問えばよい。

問31-2 職場に復帰するために保育所や認定こども園への入所を希望したが、第1希望の園に入所できず、育児休業を延長しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ~~1年間~~延長した ~~2. 半年程度延長した~~ 2. 延長しなかった

問3 1-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問3 1-3 育児休業からは、実際にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。数字でご記入ください。

(1) 母親

(2) 父親

実際の取得期間	_____ 歳 _____ ヶ月	実際の取得期間	_____ 歳 _____ ヶ月
希望	_____ 歳 _____ ヶ月	希望	_____ 歳 _____ ヶ月

○特になし

問3 1-3で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問3 1-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

(2) 父親

1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 (_____)	5. その他 (_____)

○アンケート調査中、「保育所」だけの記載でいいのか?認定こども園もあるので、「保育所等」とするか「認定こども園等」にするか、事前に定義付けをしっかりと行い、誤解のないようにしてもらいたい。

○早く復帰した方の選択肢に「子育てが辛くなり認定こども園等に預けることになったため」を、遅く復帰した方の選択肢に「もっと子育ての時間を持ちたいと考えたため」を加える。

問3 1-3で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問3 1-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

(2) 父親

1. 希望する認定こども園等に入るため	1. 希望する認定こども園等に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. 子育てが辛くなり認定こども園等に預けることになったため	5. 子育てが辛くなり認定こども園等に預けることになったため
6. その他 (_____)	6. その他 (_____)

「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

(2) 父親

1. 希望する認定子ども園等に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. もっと子育ての時間を持ちたいと考えたため 7. その他 ()	1. 希望する認定子ども園等に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. もっと子育ての時間を持ちたいと考えたため 7. その他 ()
---	---

問32 育児休業、短時間勤務制度など、子育てと仕事の両立支援制度で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
① 育児休業 ・・・育児のために仕事を休める制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 短時間勤務制度 ・・・短時間勤務（1日6時間）ができる 制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 所定外労働の制限 ・・・残業が免除される制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 子の看護休暇 ・・・子どもの病気の看護などのために 仕事を休める制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ 法定時間外労働の制限 ・・・残業時間に一定の制限を設ける制 度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ 深夜業の制限 ・・・深夜（午後10時～午前5時）の就労 を制限する制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ その他の両立支援措置 ・・・仕事と育児の両立のために設けら れたその他の制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

○【質問】授乳休暇は今もあるのか？

⇒労働基準法に定められている育児時間で、制定当初の育児時間は、授乳時間とされていたが、現在では子どもの送り迎えなども含まれる。授乳だけでなく自由な用途に使用できる。

問3 2 育児休業、短時間勤務制度など、子育てと仕事の両立支援制度で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑪の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
① 育児休業 ・・・育児のために仕事を休める制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 短時間勤務制度 ・・・短時間勤務（1日6時間）ができる 制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 所定外労働の制限 ・・・残業が免除される制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 子の看護休暇 ・・・子どもの病気の看護などのために 仕事を休める制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ 法定時間外労働の制限 ・・・残業時間に一定の制限を設ける制 度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ 深夜業の制限 ・・・深夜（午後10時～午前5時）の就労 を制限する制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ その他の両立支援措置 ・・・仕事と育児の両立のために設けら れたその他の制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧ 育児時間（乳児を育てる女性が対象） ・・・30分の育児時間を1日2回、合計1日 1時間の育児時間を取得できる制度	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

